

種名	ヒドリガモ Anas penelope 												
	分類	ガンカモ目 ガンカモ科											
特徴	飛ぶと雨覆の白い模様がよく目立つ中形の淡水ガモ類。ユーラシア大陸の亜寒帯から寒帯で繁殖し、日本には冬鳥として渡来する。狩猟鳥。												
生活	越冬地では内湾、湖沼、川などで生活し、他の淡水ガモ類よりも海上に出る傾向が強い。しばしば数百羽の大群で見られる。海面をついばんだり、首を水中に突っ込んで逆立ちしたりして藻類などを食べる。養殖ノリをたべることもあり、被害を与えて追い払われることが少なくない。短いくちばしは草を引きちぎるのに適した形といわれ、顎の力も他の淡水ガモ類より強いという。												
声	割合によく鳴くカモである。水面に浮かびながらオスは、「ピュウィーピュウィー」と口笛のような声でよく鳴く。また、メスは「グワーグワー」という低く濁った声である。なお、アメリカヒドリも似たような声であるが、オスは「ピーピュウィヨ」と少し変化のある声を出す。												
見分け方	オスは頭上が黄白色で頭部は茶褐色。メスとオスのエクリプスは頭部が全体に濃い茶褐色をしている。くちばしは灰色。												
時期	(月)	1	2	3	4	—	—	—	—	—	10	11	12
その他	全長 (L) ♂53cm ♀43cm 翼開長 (W) 68～84cm												
参考文献：山溪カラー名鑑 日本の野鳥													